

大学等における修学の支援に関する法律による
入学料免除申請書

年 月 日

筑波大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による入学料減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を取り消されることがあるとともに、筑波大学から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 入学料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、筑波大学が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が筑波大学の保有する私の入学料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による入学料等減免の対象者の認定申請中ではありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

申請者	フリガナ		学籍番号 (大学記入欄)	(申請者は記入しないこと)	
	氏 名		受験番号		
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)			
	現住所	〒 都道府県 市区町村			
	入学予定学群・学類	学群／群		令和8年4月入学予定	
		学類／類			
	出身学校	学校名：			
		(年 月 卒業・卒業見込・中退)			
	機構の給付型奨学金に関する情報 ※貸与奨学金ではありません。 (いずれかの□に✓印を付けてください。) ※いずれかに該当する方以外は、「免除」の申請対象にはなりません。				
	☐ 予約採用の申請を既に行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号(採用候補者となっていれば登録番号と採用区分)】 (番号：)、 採用区分：(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・多子世帯) ☐ 入学後(令和8年4月)に在学採用の申請を行う予定の者 ※こちらを選択した方は入学後に必ず給付型奨学金の申請を行ってください。 ☐ 高等専門学校、短期大学等で給付型奨学金を受けており、「大学等における修学の支援に関する法律」による入学料等減免を受けたことがない。				

裏面へ続く

【裏面】

- ① 支援を必要としている家庭の経済的状況の概要（多子世帯、非課税世帯又は非課税世帯に準ずる世帯など）及び②現在まで（卒業高校等）の学業の状況（成績、特技、意欲など）について簡潔に記入してください。

電話(携帯電話可)：

e-mail：

※こちらは入学料の「免除」のみの申請書です。加えて「徴収猶予」（免除にならなかった分の入学料の支払い期限を遅らせる）を希望する場合は、「入学料免除等について（お知らせ）」をよく読んで申請書を作成し、収入に関する証明書等を添付してください。
「徴収猶予」を希望しない場合は、この申請書 1 枚のみの提出となります。

入学料の納付状況の確認（入学料免除等申請を行う場合は、入学料を収める必要はありません。）

- ☐ 入学料を納付していません⇒ 免除額が確定するまで（入学後）お待ちください。その後に残額がある場合は、収めていただきます。
- ☐ 入学料を納付している ⇒ 払い込み証明書等の写しを添付してください。免除額が確定するまで（入学後）お待ちください。精算のうえ返金手続きがあります。

写しの添付

--